年4回発行

With all our hearts

さまざまの ことを思ひ出す 桜かな ~



魚崎郷にある櫻正宗酒造 「櫻宴」 に 親子でお花見ランチへ

総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会

サンライフ御立 **〒**670-0072 姫路市御立東5丁目1番1号 TEL.079-291-6666 FAX.079-291-6667 施設長 笹山 周作

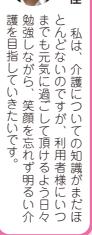
サンライフ魚崎 **〒658-0083** 神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号 TEL.078-435-6688 FAX.078-435-6689 施設長 佐藤 光子

お花見・お料理ボランティア・・・・・・・・・ 新しい風・御立トピックス・・・・・・・・・・ 4

平成28年5月



していきたいと思います。が少しでも早くお力になれるよう努力だけるよう、利用者様に真摯に向き合楽しく利用して良かったと思っていた楽しく利用して良かったと思っていた



は褥瘡0を目指し他職種連携で取り組んでいきたいと思い とは出来ず、改めて褥瘡完治の難しさを痛感しました。今後

ま



長迫

美沙

御立トピックス 6・3件に減少させることに成功しましが、褥瘡0にするこ できるよう対策を練りました。 施設全体で褥瘡の知識を高め、 起こりやすい

サンライフ御立QCサ

クルでは、

介護の必要な高齢者に

皮膚の炎症である褥瘡の活動を行ってきました。

対策前の月の平均17・3件を より専門性の高い介護が提供 職員になりたいです。を忘れることのないようにし、明るいを忘れることのないようにし、明るいきたいと思っていました。たくさんのもないと思っていました。たくさんのもは高校生の頃から介護の仕事に就

雪村

光

千 住

実穂

します。 どうぞよろしくお願い致む所存です。どうぞよろしくお願い致をモットーに何事にも積極的に取り組千住と申します。「思い立ったが吉日」・ショートステイに配属になりました・ショートステイに配属になりました

青野

凌雅

ますので、よろしくお願いします。来るような介護職員を目指して頑張り稜雅と申します。利用者様を笑顔に出ケアハウスに所属になりました青野



ろもあるかと思いますが、よろしくお願い申し上げます。したのでご紹介させて頂きます。まだまだ至らないとここの春、サンライフ魚崎に9名の新入職員が加わりま

半 紗輝

ろしくお願いします。していけるよう、日々頑張ります。よいですが、一つ一つの仕事を丁寧にこない下紗輝です。まだ不安なことも多い山下紗輝です。まだ不安なことも多いりましたが



青木

真菜美



お願いいたします。どうぞよろしくはりたいと思います。どうぞよろしくいろとご指導をいただくこともあるといろとご指導をいただくこともあるといるとご指導をいただくこともあるといるという。



、けるよう頑張ります。 心感を与えられる介護福祉士」に近づつも笑顔で、利用者様やご家族様に安勢を大切にしながら、私が目指す「い勢を大切にしながら、私が目指す「い



收勤者健康診断 クループホーム運営推進会議 中子園短期大学実習受入 サービス推進会議

下ミカーワーキングルー。 一山卓甫 村津恵子 一人大正弘 遠藤眞理子 一人大正弘 遠藤眞理子 一人大子 永島良子 一人大子 永島良子 一人大子 永島良子 一人大子 がループ でデカーワーキングループ でデカーワーキングループ

4

ん遊遊

(順不同・敬称略)



満開の桜に笑顔も満開です。

春がやってきました。 天気の良い日には お花見に出かけました。



ケアハウスの屋上のお花も綺麗です。



施設の向かいにある校北公園の桜も満開です。



デイサービスでは芦屋や川沿いなどへ お花見ドライブへ行きました。



グループホームでは川井公園へお弁当を 持ってお花見へ行きました。

美味しい食事をありがとう

ふきのとう様は、平成16年1月より12年以上にわたり毎月1回グループホームの昼食つくりの料理ボランティアとしてご活躍いただきました。5~7名の方が2フロアに分かれ、入居者様と職員の昼食を作って下さり、調理後は一緒に会食しました。ふきのとう様が来て下さるとキッチンの雰囲気も明るくなり、入居者様も嬉しそうに会話されています。毎回季節を感じる献立で、食べやすいように手を加え、美味しくて温かい料理を提供して下さいました。普段は中々手の込んだ料理を作れないので、いつもと違う料理が新鮮で入居者様をはじめ職員もいつも楽しみで、献立の参考にもさせて頂きました。長い間美味しい食事と素敵な笑顔をありがとうございました。

3











でからます。 ではままするの取り組み会

円滑な人間関係の根本は関係性から由来しています。対利用者様・入居者様、対家族様との関係はもちろんですが、職員間の関係性が良好であることも、よりよいケアを行うために必要なことです。お互いを思いやり、身だしなみを整える事、環境整備に努めること、コミュニケーションの場を設ける事で良好な関係性を築き、また介護技術を向上させるため、接遇に施設全体で取り組んでいます。

基本理念

サンライフ魚崎全体で朝礼時・申し送り時に基本理念を復唱しています。

- ○基本的人権の尊重
- ○社会的自立の助長
- ○健全育成・援護の実現 ○地域福祉への貢献

基本理念を復唱する理由として、施設の方向性を示す基本理念に沿って職員みんなが同じ方向に 向かって取り組めるようにするためです。

環境整備

「布団を綺麗に直す」「居室物品を整理する」などの細かいことから目を向けていきました。居室であってもフロアであっても、整えることで、安全に生活でき気持ちよく過ごせるようにと心掛けています。 些細な事でも気付けるよう、目標を立てて気づきを共有し、環境整備に力を入れていきました。

声かけ・言葉遣い

入居者様が急に立たれた時、「(危ないので)座ってください!」と安全面から行動を制止するのではなく、「どうされましたか?」と入居者様がどんな思いで行動を起こされたか、想いを汲み取る声かけを意識して行いました。勉強会を通じて、どういった声かけがよいのかを話し合い、良い声掛けがたくさんできるようになりました。

挨拶

コミュニケーションを図る取り組みの一つとして、立ち止まって相手の顔を見て挨拶することです。自分から心を開き、相手に近づけるようにしっかり挨拶を行うことでコミュニケーションをとることができます。利用者様・家族様、ボランティアの方々に対しても気持ちいい挨拶をし、安心してご利用して頂ける介護支援を目指しています。

身だしなみ

見た目が半分以上で印象が決まると言われています。『誰がみても、気持ちの良い身だしなみを心掛けましょう』を、スローガンに、毎日爪や髪形、化粧から制服の着方まで、身だしなみに関するチェックを実施しました。次第に職員各々が自身の身だしなみへの意識を高め、またその意識が入居者様にも意識を向けることができ、介護力の向上につなげています。

2